

□ 要請番号 (JL12716B17)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	H134 食品衛生		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・医療サービス省

2) 配属機関名 (日本語)

国立公衆衛生試験所

3) 任地 (ホニアラ) JICA事務所の所在地 (ホニアラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

オーストラリアの援助により2008年に建設され、EUの援助により分析機器が供与されている。血清学部門・化学部門・微生物部門から構成されており、国内全土からの試料分析を業務内容としている。通常は、環境中の汚染物質の分析、食品の衛生管理(輸出食品を含む)、感染症等の公衆衛生のモニタリングである。配属先の予算は7.5万ソロモンドル(約120万円)。JICAボランティアは2010年から2016年まで、化学部門に、水質検査のJOCVが2名、短期SVが1名派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

過去のボランティアは化学部門に配属され、各分析法の指導、ホニアラ市やガダルカナル州における水質モニタリング、地方州での水質に関するセミナーを実施した。しかし、試験所に求められているその他の分析、モニタリングについては手をつけられていない。今後、水質検査のみならず総合的な環境モニタリング(食品、大気、海洋)への拡大に向けた次のステップとして、食品分析に関してボランティアによる支援が求められる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 野菜・果物・肉製品・水産製品の分析指導。重金属(原子吸光光度計)、脂肪分(脂肪測定装置)、およびヒスタミン含有量(蛍光分光光度計)の測定方法の指導。
- 試験所職員や関係省庁が行う、サンプリングや工場視察への助言。
- ISO17025に準じた試験所内のシステム構築に関する助言。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気加熱式原子吸光光度計、蛍光分光光度計、分光光度計、脂肪測定装置(購入予定)、電子天秤、温浴装置、インキュベーター

4) 配属先同僚及び活動対象者

化学部門技師 40代男性 大卒 修士課程在籍中
化学部門技師 20代男性 大卒
微生物部門技師 40代女性 大卒

微生物部門技師 20代男性 大卒
所長 臨床検査技師 40代男性 大卒

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（ ） 備考：
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）3年以上 備考：分析について指導するため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（23～35℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（不安定）

【特記事項】